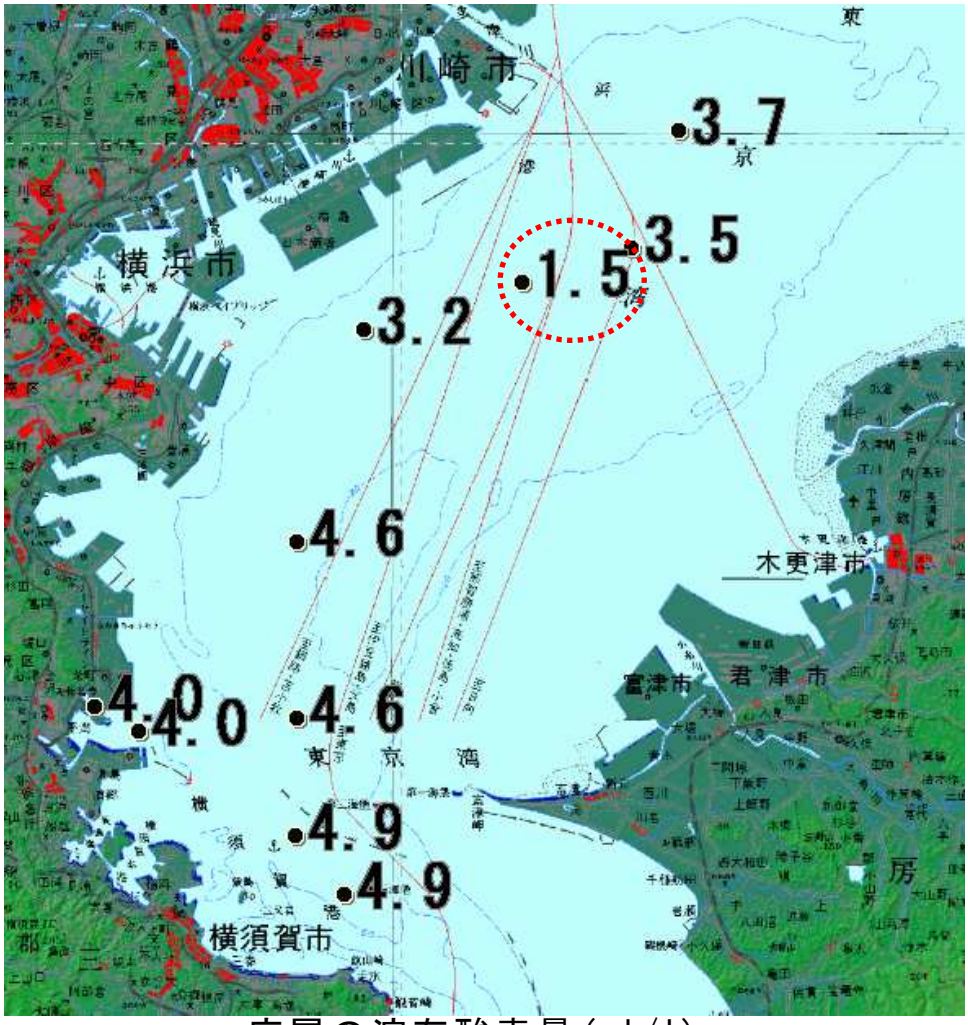
貧酸素水塊が確認されました。

# 東京湾溶存酸素情報

神奈川県水産技術センター
2008/06/11

**神奈川県あなご漁業者協議会**が**横浜市漁協柴支所**の
**平政丸**により東京湾調査を実施しました。
漁業調査指導船**うしお**も調査を実施しました。

○扇島沖から中の瀬上、中の瀬西、横須賀沖にかけて渦鞭毛藻 *Ceratium furca* が赤潮を形成し、赤茶色になっています。
○水温は表層で 19～20℃台、底層では 15～17℃です。
○外洋からの高塩分水はやや後退しましたが、中の瀬の西の底層まで波及しています。
○**貧酸素水塊（≦2.5ml/l）がみられました。**
○柴漁港内やあなごの活け場では溶存酸素量は高めのようです。




**底層の溶存酸素量(ml/l)**

*渦鞭毛藻　Ceratium furca*

発行　神奈川県水産技術センター
資源環境部
電話 046(882)2313

引き続き赤潮が広がっています